

令和7年 第2回臨時会

大 樹 町 議 会 会 議 録

令和 7年 3月 21日 開会

令和 7年 3月 21日 閉会

大 樹 町 議 会

令和7年第2回大樹町議会臨時会会議録（第1号）

令和7年3月21日（金曜日）午前11時開会

○議事日程

- 第 1 会議録署名議員指名
- 第 2 議会運営委員会報告
- 第 3 会期決定
- 第 4 議案第43号 令和6年度大樹町一般会計補正予算（第11号）について

○出席議員（12名）

1番 播間章浩	2番 寺嶋誠一	3番 辻本正雄
4番 吉岡信弘	5番 西山弘志	6番 船戸健二
7番 杉森俊行	8番 西田輝樹	9番 安田清之
10番 志民和義	11番 菅敏範	12番 齊藤徹

○欠席議員（0名）

○地方自治法第121条により出席した者の職氏名

町長	黒川豊
副町長	松木義行
総務課長	吉田隆広
建設水道課長兼下水終末処理場長	奥純一

<教育委員会>

教 育 長	沼田拓己
-------	------

<監査委員>

代表監査委員	北林博美
--------	------

○本会議の書記は次のとおりである。

議会事務局長	佐藤弘康
係長	木田悟史

開会 午前 11 時 00 分

◎開会の宣告

○議長

ただいまの出席議員は 12 名であります。

定足数に達しておりますので、これより、令和 7 年第 2 回大樹町議会臨時会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎日程第 1 会議録署名議員指名

○議長

日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 124 条の規定により、議長において、

4 番 吉 岡 信 弘 議員

5 番 西 山 弘 志 議員

6 番 船 戸 健 二 議員

を指名いたします。

◎日程第 2 議会運営委員会報告

○議長

日程第 2 議会運営委員会報告を行います。

議会運営委員会委員長、安田清之議員。

○安田清之議会運営委員長

本日、午前 10 時より議会運営委員会を開き、付議事件並びに議事日程、会期等について協議しましたので、ご報告申し上げます。

本臨時会への提出案件は、補正予算が 1 件であります。

これらの状況を考慮し、検討した結果、会期については本日 1 日間とし、日程はお手元に配付のとおりといたしました。

以上、委員会での協議結果をご報告申し上げ、本臨時会の議事運営が円滑に行われますよう、よろしくお願い申し上げます。

委員会報告を終わります。

○議長

委員会の報告が終わりました。

なお、ただいまの委員会報告に対する質疑は省略いたします。

◎日程第3 会期決定の件

○議長

日程第3 会期の決定を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長

ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

◎日程第4 議案第43号

○議長

日程第4 議案第43号令和6年度大樹町一般会計補正予算(第11号)についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

黒川町長。

○黒川町長

ただいま議題となりました議案第43号につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

本件につきましては、令和6年度大樹町一般会計補正予算(第11号)をお願いするもので、今回は、歳入歳出それぞれ3,590万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億9,865万3,000円とするものでございます。

内容につきましては、総務課長が説明いたしますので、ご審議のうえ議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長

吉田総務課長。

○吉田総務課長

それでは、最初に資料に沿って説明させていただきますので、3ページをお開き願います。

歳出。まず総務費でございます。町有地・建物維持管理事業委託料で590万円の増。

続きましてその下段、土木費、町道維持管理事業、委託料で3,000万円の増。財源は、いずれも一般財源、財政調整基金繰入金で、3月16日から17日にかけての暴風雪により、公共施設及び町道の除排雪費用が、既定の予算を上回ることから、補正をお願いするものでございます。

以上、合計で補正額3,590万円の増。財源はすべて一般財源となるものでございます。

次に、第1表歳入歳出予算補正の歳出を説明させていただきますので、2ページをお開き

ください。

歳出合計、補正前の額 8 6 億 6, 2 7 5 万 3, 0 0 0 円。補正額、2 款総務費と 8 款土木費で 3, 5 9 0 万円の増、補正後の歳出合計 8 6 億 9, 8 6 5 万 3, 0 0 0 円。

続いて、歳入を説明させていただきますので、1 ページをお開きください。

歳入合計、補正前の額 8 6 億 6, 2 7 5 万 3, 0 0 0 円、補正額 1 9 款繰入金で 3, 5 9 0 万円の増、補正後の歳入合計 8 6 億 9, 8 6 5 万 3, 0 0 0 円となるものでございます。

以上で、説明を終わらせていただきます。

○議 長

提案理由の説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑はありませんか。

播間章浩君。

○播間章浩議員

除排雪費用の補正ということで上がっております。

除排雪なのでライフラインの確保というところで、町民の安全のため必要な事業だと思っております。その中で、今年雪の降り方も例年より変わっているということで、なかなか予測が難しい部分かなと思っておりますけれども、今年でいけば 2 回目の補正というところで、それが何ていうのでしょうか、ちょっといろいろ違和感を感じているところではあるのですが、やっぱり今人件費も上がってですね、夜走ればやっぱり相当な人件費がかかりますし、燃料代も上がっているっていうところもあります。その中で今回、2 回目の補正というところで、そもそもの予算設定というか積算が正しかったのかっていうところで、見直しもゆくゆくは必要になるんじゃないかなっていうところで感じております。先にもう予算が通っておりますので、7 年度ももう確定したところではあるのですが、昨年と見直しでも、やっぱり除排雪費用業務 6 0 万今年増額されていたのですが、おそらくそこも、燃料代の高騰、人件費の高騰部分を見ていただいているのかなと思っておりますけれども、要は、昨年も補正で上がっていきまして、今年は 2 回補正で上がっていきまして、おそらく来年も補正で上がってくるのかなっていうところで、この当初予算の組み方がこれで正しいのかっていうところでちょっと単純な疑問もあったのですが、その辺りいかがでしょうか。

○議 長

吉田総務課長。

○吉田総務課長

当初予算の組み方でございます。

以前からですね、この除雪費用の当初予算の組み方に対しては、議会の方でもいろいろとご質問いただいていることかなと思ってございます。

町の考え方としてですね、当初予算の考え方でございます。

過去 5 年間の除雪費用の部分をですね、加味しまして、一番最低の量の時とかですね、最低の経費の時の時間をですね、積算して、当初予算を組んでいるような形でして、どうし

でもそういった状況なものですから、その部分を超えてしまうと、補正をせざるをえないという形になっていまして、そういった部分に関して、いろいろと今回２回目の補正ということで、ご不便をですね、こういった形でお集まりいただくという形になってくることはですね、大変ちょっと恐縮と思っております。

来年度以降そういった部分をですね、踏まえまして、再度その部分には見直しをかけて参りたいと思っております。

以上でございます。

○議 長

ほかに質疑はありませんか。

(なしの声あり)

○議 長

質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終了いたします。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

(なしの声あり)

○議 長

討論なしと認めます。

これをもって、討論を終了いたします。

これより、議案第４３号を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議 長

以上で、本日の日程は全て終了しましたので、会議を閉じます。

よって、令和７年第２回大樹町議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前１１時１０分